

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム													
実施方法	①通学（昼間・夜間・土日） ②通信スクーリング（回数 14回）													
指定講座番号	9	0	0	6	2	—	2	0	1	0	0	1	—	7
講座の創設年月日	平成27年5月9日		専門実践教育訓練給付金対象講座の指定期間	過去一年の講座実績	入講者数（20人）		修了者数（20人）							
訓練期間	10ヶ月		総訓練時間		120時間									
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル				<input type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格（ ） <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程（ ） <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム（ ） <input type="checkbox"/> 専門職大学院（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム（ その他 ） <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格（ ） <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座（ ） <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科（ ） 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等										
②①に係る資格・試験等の実施機関名称				福岡女子大学										
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等				対面授業への参加70%以上、オンラインディスカッションへの参加70%以上、モジュール3は、最終発表会での発表を修了必須要件とする。										
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況				この講座で習得できる2つの能力は、社会の幅広い分野で応用可能なある種普遍的な能力であるため、業界を問わず活用されているものである。しかしあえてビジネスの分野に絞って活用の実態を述べるならば、①の能力は、特に会議で議論を活性化したり、多様な意見を持つメンバー間での合意形成を目的として活用されていたり、プロジェクトの効率的な運営を目的として活用されている。また、②の能力については、新製品・サービス開発の際に、従来型の新製品開発とは異なる思考法として活用されている。										
2. 教育訓練の内容														
教科（カリキュラム）				時間				使用教材名						
モジュール1 リーダーシップを発揮する-コミュニケーションデザイン実践-				40				なし						
モジュール2 創造性を磨く-デザイン思考実践-				40				なし						
モジュール3 イノベーションを実践する-イノベーション実践PBL-				40				なし						
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）														
①受講するに当たって必要な実務経験等				なし										
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準				大学卒業もしくは同等の学力を保有している										
③その他														
〔特記事項〕														

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1) 資格取得状況

① 前年度の修了者数	21	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	21	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	21	人	受験率(③/②)	100.0	%
④ ③のうち合格者数	21	人	合格率(④/③)	100.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	0	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	20	人	就職・在職率(⑤+⑥/②)	95.2	%

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。

この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数	17	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	14	人	②A：就業者計	16
	2 非正社員、派遣社員	1	人		
	3 その他の就業(自営業等)	1	人		
	4 非就業	1	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	2	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	16
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	6	人		
	4 円滑な転職に役立つ	1	人		
	5 趣味・教養に役立つ	1	人		
	6 その他の効果	5	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	1
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	1	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	2
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	2	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	5	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	17
	2 おおむね満足	10	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満	1	人		
	5 大いに不満	0	人		

(3) 受講者、受給者の修了後の状況（就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等）

例年受講修了者から講座に対しては全般に高い評価を得ており、平成30年度を受講生からの授業評価アンケートについても、授業全体への満足度は10点中8.8点と高く評価していただいている。また、2020年2月に過去4年間の修了生全体に対する調査を行った結果（N=97、不着分を除く回収率51%）、受講後に転職した修了生が10名、昇進した受講生が11名確認された。昇進した受講生11名中5名は課長クラス以上への昇進であった。

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	対面授業への参加70%以上、オンラインディスカッションへの参加70%以上、モジュール3は、最終発表会での発表を修了必須要件とする。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	場所：福岡女子大学地域連携センター 時期：土曜日（一部日曜日） 期間：10ヶ月 回数：14回

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	1時間単位で出席時間を管理する。開講日から6ヶ月時点対面授業での出席率70%以上（対面授業70時間中49時間以上）、オンラインディスカッションへの参加70%以上（オンライン学習28時間中20時間以上）（ガイドブックp5.修了認定）		
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	各モジュールごとのレポート提出により習得度を確保している		
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	対面授業での出席率70%以上（対面授業86時間中61時間以上）、オンラインディスカッションへの参加70%以上（オンライン学習34時間内24時間以上）（ガイドブックp8.修了認定）		
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	成果発表会での発表、担当教員による試問によって習得度を確保している		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	オンライン学習システムでの質問を随時受付、希望に応じて担当教員が個別に指導を行う。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 <small>(例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)</small>	PBL実践時に ①インタビュー先の紹介 ②活動場所の提供 ③フォローアップセッションの実施を行っている		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	公立大学法人 福岡女子大学 (代表者名: 学長 梶山千里)		
住所及び連絡先	福岡県福岡市東区香住ヶ丘1-1-1 TEL 092-692-3198		
施設名称及び施設長名	公立大学法人 福岡女子大学 (施設長: 学長 梶山千里)		
住所及び連絡先	福岡県福岡市東区香住ヶ丘1-1-1 TEL 092-692-3198		
苦情受付者	氏名 今田 今朝仁 所属 福岡女子大学 地域連携センター	事務担当者	氏名 何 艶 所属 福岡女子大学 地域連携センター
連絡先	TEL 092-692-3198	連絡先	TEL 092-692-3198
専門実践教育訓練経費 支払い方法	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		180,000 円
	① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円
		② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)
	第1期 90,000 円		
	第2期 90,000 円		
	第3期 円		
第4期 円			
③ 両方可能		第5期 円	
		第6期 円	
		(うち、必須教材費 0 円)	
2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		0 円	
① 任意の教材費 (税込額)		0 円	
② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)		0 円	
③ 施設維持費 (税込額)		0 円	
④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)		0 円	
		180,000 円	